

第二回定例会

3月定例会は3月2日に招集され、12日までの11日間の会期で開催された。
 専決事項の報告1件、専決事項の承認1件、事件案5件、条例案13件、予算案18件、報告2件、諮問1件の町側から提出された議案41件を原案どおり承認・可決・適任とした。

質 疑

Q 放射線量測定委託料37万8千円の回数と場所は

A 現在測定を行っている小中学校・児童館・保育園など30カ所の6回分である。

Q 鳥獣被害防止柵設置工事の内容と規模は。

A 農業生産対策交付金2分の1の国庫補助を得て、豊昇の宮平地区に受益面積6.4ha、対象となる作物はレタス、ソバ、水稻等で受益戸数41戸である。

宮平地区は高台になっているので地区を囲むように高さ2m、延長1千400mの金網のフェンスを設置し、二ホンジカ、イノシシ等の侵入を防止する工事である。

Q 共同作業所運営委託料500万円の進捗状況は。

A 町と社会福祉協議会の合同で、利用者・保護者説明会を行い、指定管理者である社会福祉協議会の紹介と運営方針の説明を行い、ご理解をいただいた。

就労支援継続B型あるいは生活介護事業の区分認定調査を行い、本人ご家族の意思を反映した戸別支援計画を作成するため訪問調査を行なう。

指定管理者となる社会福祉協議会は、専門知識を収得したサービスマナーの設置や精神保健に精通した看護師を配置し、今まで4人の指導態勢を6人以上の厚い態勢になるよう協議している。



やまゆり共同作業所

Q 佐久広域連合佐久医療センター整備負担金は単年度支出か複数年度にわたるのか。

A 財政支援の総額は40億円で、地元佐久市は50%の

ている。

20億円、佐久広域連合が50%の20億円を人口割合で計算され、当町は総額で1億4千820万3千円の支援額となっている。
 平成24年度は30%の4千46万1千円、平成25年度は70%の1億374万2千円を複年で支援していく。

Q 新エネルギー導入の奨励金の内容は。

A 太陽光の件数75件、クリーンエネルギー自動車15件、その他自然エネルギー4件を予定し、920万円を計上した。

人事案件

人権擁護委員

柏木 八重子 氏 を適任

向原在住63歳 任期は平成24年7月1日から平成27年6月30日までの3年間

第1回臨時議会

1月17日平成24年第1回臨時議会を開会し、議案3件を全会一致で原案のとおり可決した。

◇御代田町やまゆり共同作業所の指定管理者の指定について

◇御代田町消防団詰所の設置及び管理に関する条例を制定する条例案について

◇平成23年度御代田町一般会計補正予算案（第6号）について

一 般 質 問

質問議員 9名

古越日里	東口重信	古越弘
小井土哲雄	野元三夫	笹沢木
市村千恵子	仁科英一	武勲

質問事項（本号掲載以外のもの）

- 県道御代田停車場線の進捗状況は…古越日里
町内企業との連携は
- 乳・子宮頸がんの検診について…東口重信
BCP・被災者支援システムの検討は
- 浅間山融雪型火山泥流の対応は…古越弘
- 防災計画の見直しは進んでいるか…野元三夫
- 新年度予算編成の考え方と重点施策は…市村千恵子
- 県の1村1自然エネルギープロジェクト構想について…仁科英一

一般質問

町の放射線対策は

放射能測定を継続し、防災計画の見直しも行う

古越 日里 議員



問 東電の福島第1原発の放射能漏れは、東北だけでなく関東周辺にも影響が出ている。当町の対応はどのようなものかを問う。

1、除染、測定、調査、公表は。

2、通学・通園路、給食の素材の安全性について。

3、町内産の農産物（特に野菜、米）の安全性について。

4、町地域防災計画への放射能対策の策定は。

町民課長 放射線量の測定は、小中学校、児童館、公園等の公共施設で行っている。測定結果は、健康への影響や除染が必要となる高い数値ではない。

広報「やまゆり」及び町のホームページで測定結果を公表している。

教育次長 学校給食の食材は、県内産の使用に努めている。具体的には、生産加

工の各段階で検査され、安全なものを使用している。

町民課長 保育園の食材についても検査し、安全なものを使用している。

産業経済課長 町の農産物の測定結果では、放射性物質は不検出である。今後とも検査し、安全性の確認を行っていく。

総務課長 町の地域防災計画の見直しは、国・県の改正内容に合わせ、平成24年に見直し、必要に応じての修正を平成25年に行う予定である。



放射線量の測定